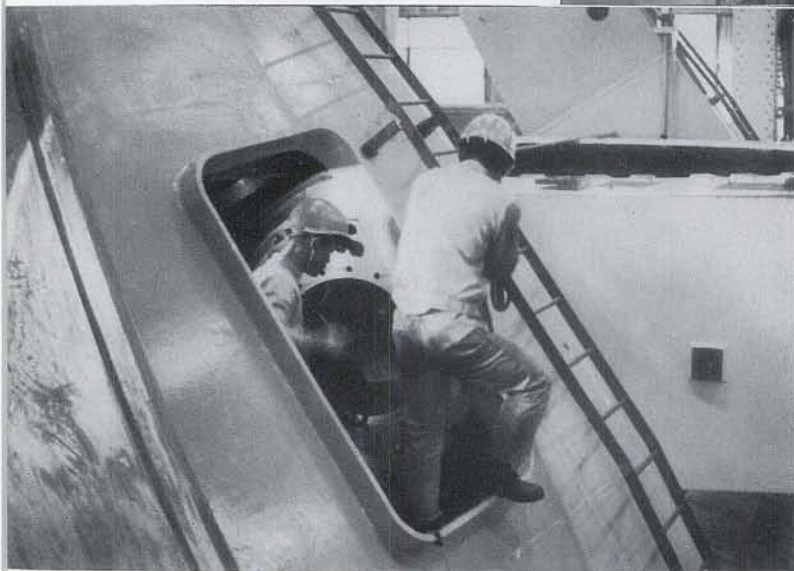
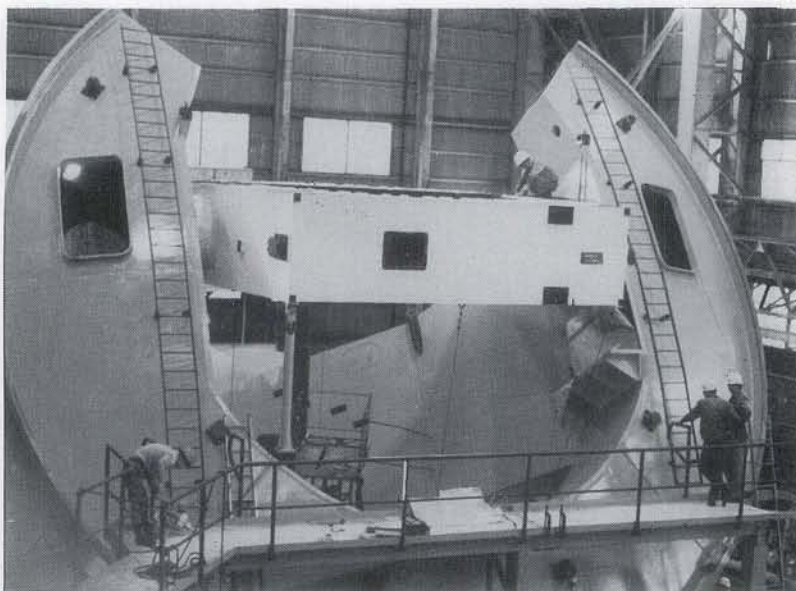


AAT 150 インチ 反射望遠鏡の 架台

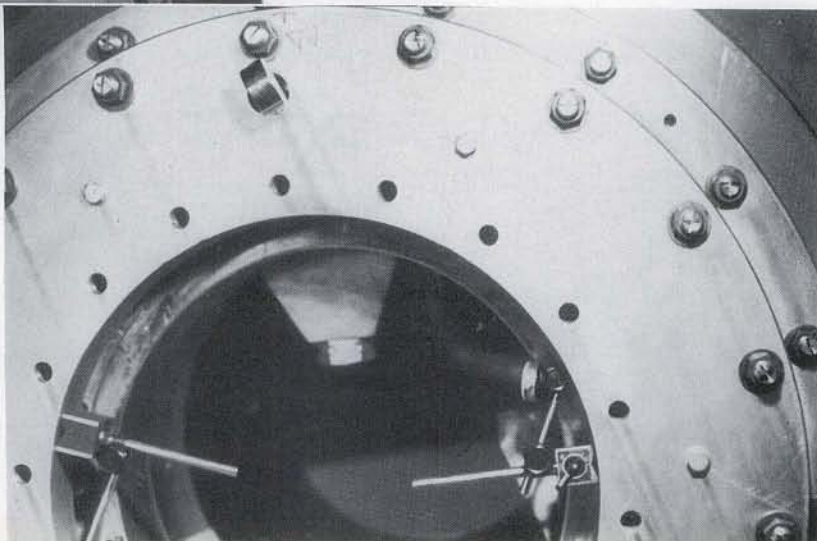
(本文記事「AATの150吋反射望遠鏡」を参照のこと)

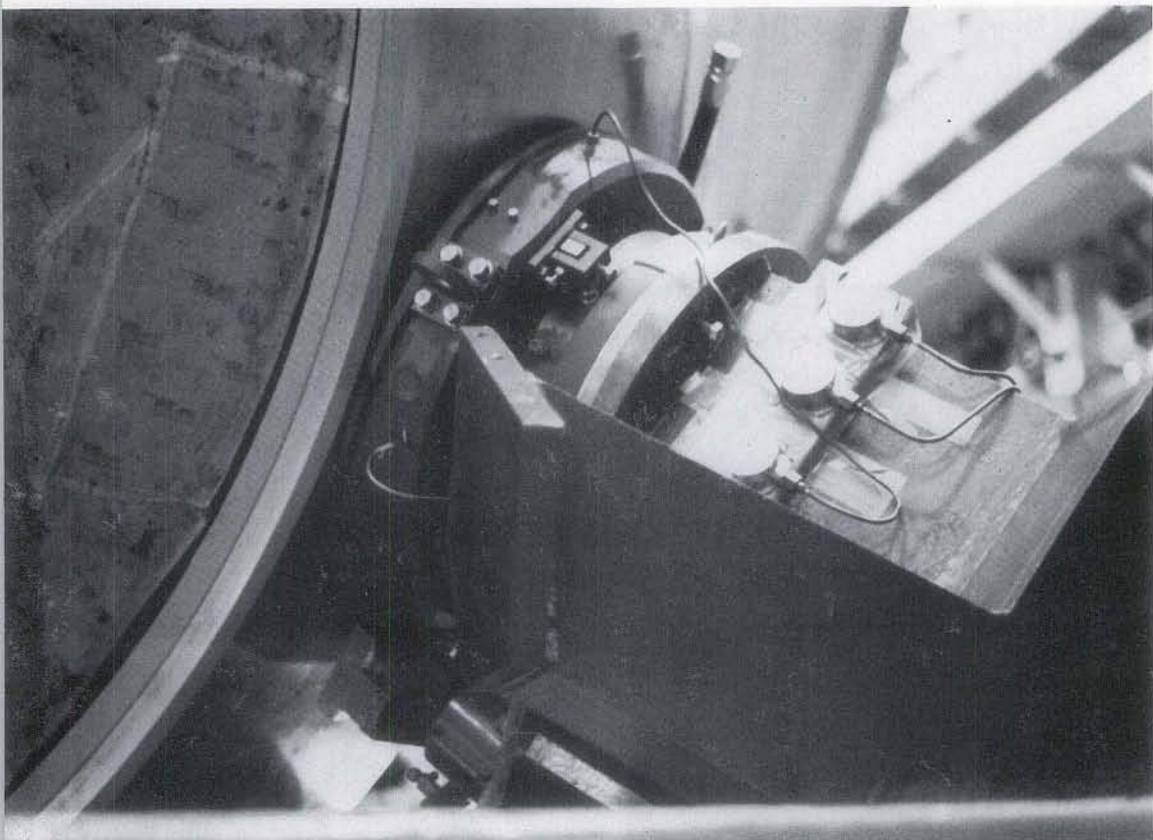
三菱電機神戸製作所の大型ピットの中で組み立てられたAATの150インチ反射望遠鏡の機械部を南側（ホースシュー側）より見る ▶



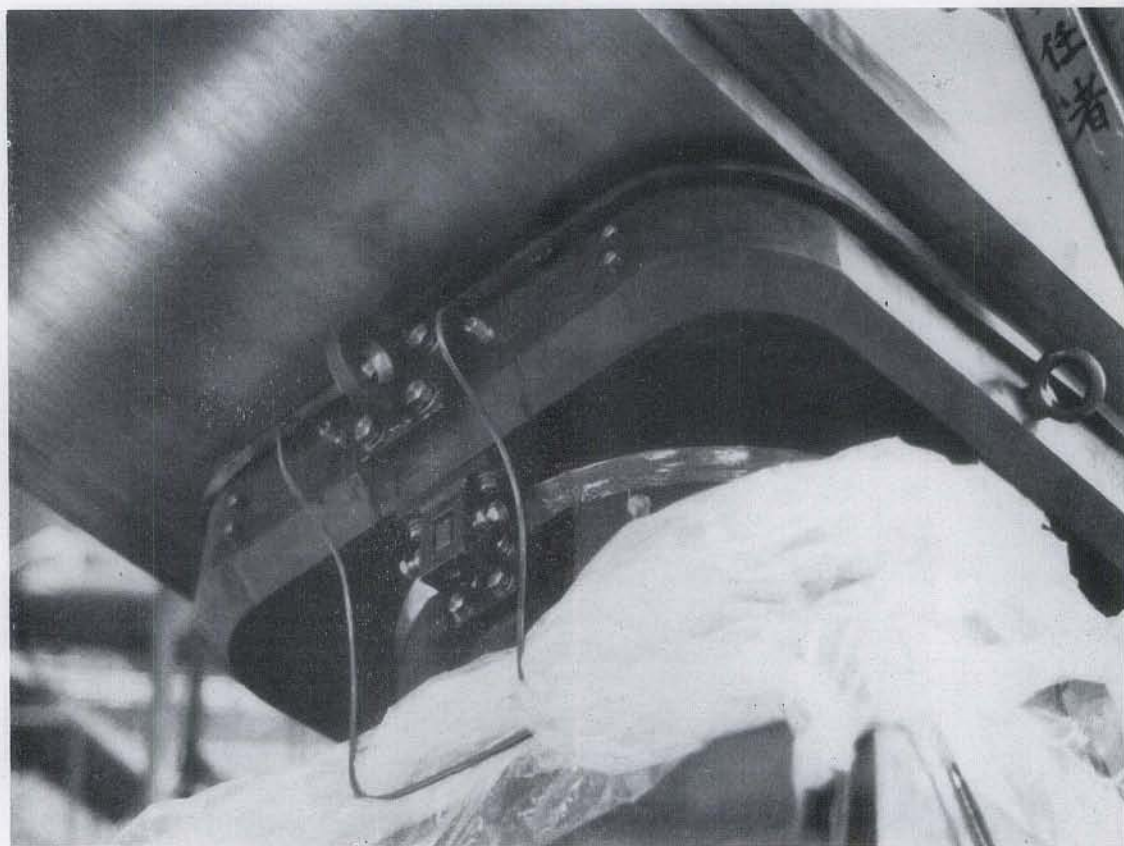
◀ 赤緯軸の西側軸受部を調整をしている

赤緯軸の軸受部を近くで見る、手前のリングが ▶
スラストオイルパッド





▲ 南側ホースシューの油膜軸受部



▲ 北側軸受（ノースジャーナル）の油膜軸受部

ゼレンチウクスカヤ天文台の 240 インチ反射望遠鏡

ソ連のカフカス地方（黒海とカスピ海にはさまれた地方）のゼレンチウクスカヤに、世界最大、口径 240 インチ（6m）の反射望遠鏡の建設が進んでいる。写真で見るとような経緯儀式であるか、側に立つ人間との比較で、その巨大ぶりが察せられる。

（写真提供 ノーボスチ通信）

